

資料3-1 ガイダンスの目的・狙い等

ガイダンスの目的・狙い等

- 気候変動を起点とした国内企業の企業価値向上と投資家との対話促進に向けて、中小企業も含む広範な国内不動産関連企業を対象に、不動産業界ならではの気候変動対応の推奨案を示す

参考資料（ガイダンス）の目的・狙い等

目的・狙い (Why/何のために)

- 企業の**気候変動に関する開示の充実**に伴う投資家との**ESGコミュニケーションの円滑化**および相互理解を通じた企業価値の適正評価/向上ならびに**ESG不動産投資活性化**
- 中小を含む国内不動産企業の**気候変動分野への取り組み促進**による業界全体としての**ESG対応の浸透**と、それを通じた各社の**企業価値向上**

対象 (Who/誰に対して)

- 中小企業を含む国内不動産ファンド・ディベロッパー、投資家

使い方 (How/どのように使う)

- 企業：投資家に対する気候変動情報開示に活用する
- 企業：社内上層部への説明等の際の社内コミュニケーションツールとして活用する
- 投資家：企業の気候変動情報開示を適切に読み解き、投資意思決定や企業との対話のためのツールとして活用

参考資料（ガイダンス）の要件

1. **実務的**な手解きが記されていること
2. **具体例**が充実していること
(例：中小企業でも対応可能な実例等)
3. 気候変動対応の**意義**や**メリット**が示されていること
4. 専門的な内容が**平易な言葉**で説明されていること
5. **国際社会**との議論動向との**整合**がとれていること
6. **日本独自**の視点による**付加価値**が含まれていること